

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定等に係る事業)

平成31年1月21日

協議会名:紀の川市地域公共交通活性化再生協議会

評価対象事業名:地域公共交通調査事業(計画策定事業)

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通網形成計画等の計画策定等に向けた方針
<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 市内各地域における適切な公共交通網のあり方に関する調査・検討 地域に適した乗合交通の運行に向けた調査・検討 効率的な公共交通乗り継ぎ拠点の調査・検討 協議会開催 パブリックコメントの実施 紀の川市地域公共交通網形成計画(案)の取りまとめ <p>【結果概要】※「事業内容」の番号と対応。</p> <ol style="list-style-type: none"> 8/28(火)、地域住民や事業者が主体性を持ち活性化に取り組んでいる事例(①奈良近鉄タクシー斑鳩営業所 ②河内長野市楠ヶ丘地域)を視察。 1の視察へ事業者にも同行を依頼。本市の課題解決に向けた信頼関係の構築に努めた。 10/27(土)、11/13(火)、11/16(金)の3日間、地域住民に向けた網形成計画の方向性説明を実施。今年度中あと2回実施予定である。 当初、本取り組みは、網形成計画策定のための取り組みと位置付けていたが、計画完成後も継続的に実施し、住民の意識醸成を促進する予定。 買い物施設、医療施設、公共施設など、主な目的地となる地点の把握に努めた。各施設への乗り入れ(バス停の設置など)ができないか、検討を進める。 網形成計画策定に関する協議会を4回開催予定。 1月に第3回協議会を開催し、計画素案の承認を得られれば、概ね4週間パブリックコメントを実施予定。 2月末から3月中の完成を目指し、策定を進めている。 	<p>A 計画通り事業は適切に実施される見込み。</p>	<p>現在策定中であるが、以下の5点を本市の課題として位置付ける予定。</p> <ol style="list-style-type: none"> 高齢化、交通弱者の増加に対応した地域公共交通づくり より使いやすい地域公共交通づくり 持続可能な地域公共交通づくり 地域公共交通軸としての鉄道サービスの維持 バスに対する意識の向上 <p>上記5点の課題に対し、以下の3点を基本方針として利用促進等に着手する予定。</p> <ol style="list-style-type: none"> 利用実態に応じた適材適所のサービスの提供 市民・事業者・行政がともに担い手の意識を持った地域公共交通ネットワークの維持 選ばれる地域公共交通となるための環境整備
(以上)		